

平成 27 年 6 月 5 日

お客様及びお取引様各位

国民生活センター発表を受けての当社の見解

昨日、国民生活センターより、同センターに寄せられたまつげエクステンションの問題とトラブルの実態報告、接着剤などの商材についての調査結果が発表され、メディア各社でも大きく報道されています。

これまでの過程として 2010 年 2 月 17 日に「まつげエクステンションの危害」が報告され、危害防止 拡大防止の要望があり、まつげエクステンションの施術には美容師免許保持、美容所登録が必須となった背景があります。問題改善を求められていましたが 5 年ほど経ってもトラブルは一向に少なくならない事から今回の発表となったものと理解しております。

今回の件で取り上げられていることの要点は以下の通りです。

- ① まつげエクステンション施術に関するトラブルの問題点
- ② 技術、キャリアはあるが美容師免許を持たない者が技術提供しているケースの問題点
- ③ 美容師免許はあるが まつげエクステンションの技術、知識が乏しい者が技術提供しているケースの問題点
- ④ まつげエクステンション専用の接着剤(グルー)について内容成分の情報開示

そもそも株式会社アイラッシュガレージ（以下当社）は、まつげエクステンションのニーズが高まり市場が急拡大している一方で、施術トラブルの多いことなどが社会問題化し、業界として大きな課題になっていることに危機感を感じたことが設立の背景であります。よってこういった問題を解決していくことこそが当社の存在意義であり使命であると考えております。

その上で、当社は下記の 4 つのことを宣言致します。

1. アイラッシュガレージテクニカルスクール（略称:EGTS）を通じてまつげエクステンション技術、知識、衛生管理面などの教育を徹底し、施術者の育成に尽力致します。
2. 人体に対する危険性が指摘されているメチル系の成分を配合しているグルー製品は、一切取り扱いません。
3. 販売する製品は、安心安全な商材のみを厳選し、情報開示の不十分な製品については、各メーカー様に対し、さらなる情報開示の要請を徹底してまいります。
4. メーカー様各社と協力して、グルーをはじめとしたまつげエクステンション商材の安全な使い方を啓蒙していくための無料セミナーを実施してまいります。

当社は、まつげエクステンション業界の健全化、活性化のためにこれからも全力で取り組んでまいります。引き続き、皆様のご理解ご協力をいただけますようお願い申し上げます。



株式会社アイラッシュガレージ
代表取締役 伊藤 雅樹